

6年生 着衣泳

7月19日、6年生は着衣泳を行いました。

着衣泳のねらいは2つです。

①非常時を想定し、服をきたまま泳ぐことが大変なことに気づく。

②救助が来るまでどうやって自分の命を守ればよいのかを考える。

万が一のときには、救助が来るまでいかに浮いて待てるかが大切です。

ビーチサンダルを服の中に入れて浮いたり、ペットボトルをバディに投げてもらい、それを利用して浮いたりしました。



ビーチサンダルをはき、服を着て、プールに飛び込む経験は普段はできることではないので、子どもたちは楽しみながら学習していました。

